

シニア人材活躍支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美	
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度	
事業実施方法	直営・委託												
補助率													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]				関連する県の計画等		[福井経済新戦略]						
<p>[事業目的]</p> <p>社会の多様なニーズに応じたシニアの活躍を支援するため、社会参加に関する相談の総合窓口を設置するとともに、長年企業に勤め、専門的な技術や経験を有する原則60歳以上のシニア人材を活用することにより、県内中小企業が求める人材を確保する。 また、シニア向けに就業意欲を喚起するセミナーと就職面接会を開催することで、県内企業の人材確保に資する。</p>													
<p>[事業内容]</p> <p>1 シニア人材活躍支援センターの運営 ①就職コーディネーターによるシニア人材と企業のマッチング ②シニア人材登録説明会の開催 ③シニア人材バンクシステムの管理運営</p> <p>2 就業意欲を喚起するセミナーと就職面接会を開催 ①働く必要性を伝え、就業意欲の向上を図るセミナー ②県内企業の人材確保のための就職面接会</p>													
[受益者] 60歳以上のシニア世代						[想定される受益者数] 320人							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
シニア人材活躍支援センターにおいて、シニア人材と企業のマッチングを行い、企業の人材確保につなげた。			・シニア人材活躍支援助成制度の廃止				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

シニア人材活躍支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営・委託												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	11,380	1,817		(諸) 513		9,050		地方創生推進交付金					
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			13,746	9,710	8,619	11,380	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア人材活躍支援助成制度の廃止 ・シニア向けセミナーと就職面接会事業を整理統合 						
2月現計予算額の推移			13,046	7,788	7,437								
決算額の推移			12,067	6,643									
前年度までの 主な増減理由	H28→H29 お試し就業体験の廃止												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	マッチング数 (目標)		(15)	(30)	(35)	(40)	2~3件/月を目標						
	実績		19	40									
活動指標	利用件数 (目標)		(500)	(1,000)	(1,100)	(1,200)	80~100件/月を目標						
	実績		667	2,191									
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○富山県 <ul style="list-style-type: none"> ・「富山シニア専門人材バンク」を設置 ・55歳以上を対象 ・ハローワークと連携し、委託により実施 ○石川県 <ul style="list-style-type: none"> ・「プラチナOB人材バンク」を設置 ・豊富な知識や技能、人脈等を有する定年退職した60歳以上を対象 ・専門窓口は設けず、委託先事務所内で実施 					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

障害者等就業体験支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	委託													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]				関連する県の計画等		[]							
[事業目的]														
<p>発達障害や精神障害、知的障害者等の一般企業への就職を支援するため、短期の就業体験を実施し、実社会に触れる機会を提供するとともに、受入企業の開拓を行うことにより、障害者雇用に対する企業の理解を深め、障害者の職業的自立と雇用の安定を図る。</p>														
[事業内容]														
<p>短期の就業体験を継続して実施し、既存の制度（トライアル雇用、委託訓練等）につなげていくことにより、一般企業への就労を支援する。</p> <p>体験期間 : 3日から2週間程度 対象者 : 企業への就職を希望している障害者等 支援内容 : ①受入企業へは謝金（1,000円／人・日）、障害者等へは受講手当（700円／人・日）を支給 ②就業体験中の事故に備え、損害保険等に加入（保険料を負担）</p>														
[受益者] 企業への就労を希望する障害者						[想定される受益者数] 約4,000人(ハローワーク新規求職申込件数、A型・B型事業所就労者数)								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
障害者雇用促進支援員（3名）が就業体験受入企業の開拓等を行い、企業での就業体験を実施した。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

障害者等就業体験支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	1,059				1,059											
[予算額の推移等]													(単位：千円)			
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		1,061	1,059	1,059	1,059	1,059										
2月現計予算額の推移		1,478	1,059	1,059	1,059											
決算額の推移		980	820	786												
前年度までの主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	障害者雇用率 (目標)			(2.33%)	(2.34%)	(2.35%)	障害者雇用率を27年度の2.32%から増加									
	実績	2.26%	2.32%	2.31%	2.40%											
活動指標	就業体験者数 (目標)	(60)	(75)	(75)	(75)	(75)	27年度の就業体験者数60名を超える人数を維持									
	実績	70	60	58												
他県の状況	富山県 委託により支援員1名を配置、3日間から1か月間の就業体験事業を実施 石川県 委嘱により支援員1名を配置、1か月以内の就業体験事業を実施					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 障害者等雇用促進支援事業 (役割分担) 障害者雇用促進支援員を配置し、 ・就業体験受入企業の開拓、障害者とのマッチング ・障害者や企業からの就業に関する相談、助言、定着促進								

ふるさと企業人材確保支援事業（ふるさと企業魅力発見キャリアフェア）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	4,945	3,956			989	電源立地地域対策交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移	4,602	4,833	4,833	5,066	4,945	事務費の見直し							
2月現計予算額の推移	4,602	4,833	4,833	5,066									
決算額の推移	3,445	3,533	4,057										
前年度までの 主な増減理由	H28→H29 参加企業情報誌の印刷費用増加												
[成果指標等の推移]													
区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	学生のUターン就職率 (目標) 実績	26.2%	28.8%	29.2%	(26.0%) (26.0%)	県外大学等進学者のうちUターン就職した人数/県外大学等進学者数							
活動指標	参加者数 (目標) 実績	1,392	1,191	1,010	(1,200)								
他県の状況	富山県、石川県とも、3月の採用広報活動の解禁にあわせて合同企業説明会を開催				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 Uターン就職活動推進事業(若者・定住支援課) (役割分担) 合同企業説明会の開催にあわせ、福井県出身の学生を対象に、東京・大阪・名古屋・京都の各都市から会場までのUターンバスを運行						

ふるさと就職促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美	
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	委託												
補助率													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]				関連する県の計画等		[]						
[事業目的]													
<p>景気の上昇に伴い企業の採用意欲が高まる中、就職状況は売り手市場で、学生側が企業を選ぶ傾向が顕著になってきている。また、県外大企業を中心に新規学卒者獲得に向けての動きが早まってきている。</p> <p>そこで、県内新規学卒者の県内就職促進のため、保護者向けセミナーおよび就職総合イベントを開催する。</p>													
[事業内容]													
<p>(1) 保護者向け就職セミナー 県内の大学1～3年生、短大1年生等の保護者を対象に、6月に県内3会場（福井市、越前市、敦賀市）で、県内就職を促進する就職セミナーを開催する。</p> <p>(2) 就職総合イベント 県内の大学3年生、短大1年生等およびその保護者を対象に、就活が本格化する前の1月に、早い段階で県内企業の魅力に触れるための就職総合イベント（業界職種研究会、就活対策セミナー、先輩社会人との交流）を開催する。県内就職の早期意識付けのために大学1・2年生も対象とする。</p>													
[受益者] 県内企業						[想定される受益者数] 約100社							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況			—				
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
・保護者向け就職セミナー 3会場で実施し、127人の保護者が参加 ・就職総合イベント 1月に開催し、学生149人、企業46社が参加 ・夏季合同企業面接会 7月に開催し、学生104人、企業80社が参加				夏季合同企業面接会を廃止				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 911		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

ふるさと就職促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	4,951				4,951								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					5,862	4,951	夏季合同企業面接会を廃止						
2月現計予算額の推移					5,862								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県内大学等卒業者の 県内就職者数	(目標) 実績	1,398	1,249	1,377	(1,350) (1,350)	23～26年度の平均人数を上回る人数（各年度実績は2月末時点）						
活動指標	合計参加者数	(目標) 実績				(500) 380	各イベント参加者数の合計						
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・石川県：就活総合イベントを実施 ・富山県：保護者向けセミナー、就活総合イベントを実施 					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

キャリアナビセンター運営事業（企業×学生交流会開催事業）

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	委託														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]				関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
<p>大学生等の県内企業就職促進の拠点であるキャリアナビセンターにおいて県内企業と大学生の交流会を開催することにより、大学生に対する早期の就職意識付けおよび県内企業の魅力発信を図り、県内就職に結びつける。</p>															
[事業内容]															
<p>対 象：県内学生（大学1～3年生、短大1年生等） 事業内容：県内学生と県内企業の先輩社会人でチーム（3チーム）を結成し、年3回（春・夏・秋）の交流会を企画・運営</p>															
[受益者] 県内大学の学生						[想定される受益者数] 120人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—							
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価								
							<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

キャリアナビセンター運営事業（企業×学生交流会開催事業）

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	委託												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	826						826						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移						826							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県内大学等卒業者の 県内就職者数	(目標)				(1,350)	23～26年度の平均人数を上回る人数（各年度実績は2月末時点）						
活動指標	交流会の参加学生	(目標)				(120)	1回40名×3回＝120名						
他県の状況	○石川県 ・ジョブカフェ石川において各種の交流会（女子限定など）を企画 ・就職支援協定大学と連携した企業と学生の交流会（29年度補正）など ○富山県 ・女子学生を対象にしたセミナーや座談会（就職応援カフェ）を開催 など					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふるさと就職促進事業 （役割分担） 企業×学生交流会：県内企業・仕事を知るための交流会 就活総合イベント：就職活動に向けた業界・職種研究会					

企業PR支援保護者ツアー事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美				
事業主体	福井県				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区 分	■ 実行予算		事業 開 始 年 度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度		
事業実施方法	委託								□ 補助金						□ その他	
補助率									□ その他						□ その他	
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]				関連する県の計画等		[]									
[事業目的]																
<p>学生の就職に影響を与える保護者に対象に、県内企業の優れた技術や製品、働く現場を実際に体感する見学ツアーを開催することにより、県内企業の魅力を発信し、新規学卒者の県内就職を促進する。</p>																
[事業内容]																
<p>企業見学バスツアーの実施 実施回数 10回 訪問企業数 20社(1日2社×10日間) 見学内容 ・企業概要+福利厚生についての座学 ・現場視察(工場など) ・技術説明(製造系など) ・若手社員等との交流会 など 対象者 短大、高専、大学生等の保護者など</p>																
[受益者] 保護者等						[想定される受益者数] 300名										
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—								
[事業の評価]																
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価									
							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額						
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了							
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他							

企業PR支援保護者ツアー事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	委託												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	4,917	2,458				2,459	地方創生推進交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移						4,917							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県内大学等卒業者の 県内就職者数	(目標)				(1,350)	23~26年度の平均人数を上回る人数(各年度実績は2月末時点)						
		実績											
活動指標	保護者等の参加者数	(目標)				(300)	30名×10回						
		実績											
他県の状況	山口県： H28～ 保護者・学校関係者対象の企業見学バスツアーを開催 年4回(保護者2回、学校関係者2回) 熊本県： H29～ 保護者対象の企業見学バスツアーを開催 年5回(すべて保護者)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

若年無業者（ニート）自立支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美	
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度	
事業実施方法	委託、直営												
補助率													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[第10次福井県職業能力開発計画]						
[事業目的]													
<p>若年無業者（ニート）の就労支援のため、総合的な相談窓口を運営するとともに、関係機関の連携・協力によりニートの自立を支援する。 (※若年無業者（ニート）＝15歳～35歳で、学校に行かず、仕事に就かず、家事もせず、職業訓練もしていない人) また、ニート化の未然防止のため、課題のある在学生に対し学校と連携した支援を行うとともに、就職率向上のため、求人企業とのマッチングを行う。</p>													
[事業内容]													
<p>(1) 相談窓口の開設(予算外：厚生労働省委託事業 H18～) ・社会福祉法人福井県セルフが厚労省から委託を受け、相談窓口を開設し、若年無業者の保護者等や本人に対する相談、助言、専門機関への誘導等を実施</p> <p>(2) 相談窓口における心理カウンセリング、自立支援プログラムの実施 ・心理カウンセリング、グループワークやジョブトレーニング等のプログラムにより、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな支援を実施</p> <p>(3) 保護者対象のセミナーの開催</p> <p>(4) ニート化未然防止のため、中退しそうな生徒や就職決定しないまま卒業する生徒等に対し、学校と連携して就職に向けた個別面談等を実施</p> <p>(5) 就職率の向上とミスマッチ防止のため、求人企業の情報収集と開拓を行い、サポステ利用者の適性、希望条件とのマッチングを実施</p> <p>(6) 若年無業者対策を有効に進めるため、関係者で構成する連絡協議会を設置し、情報交換や対策の検討を実施</p>													
[受益者] 県内の若年無業者						[想定される受益者数] 約2,800人							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		出張相談会の開催において、会場提供や相談対応などで連携					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
若年無業者一人ひとりの状況に応じて、キャリアカウンセラーによるキャリア相談(国直接事業)に併せ、臨床心理士による心理カウンセリングやグループワークなどの自立支援プログラム、職場見学や労働体験などのジョブトレーニング、適正に応じたマッチング等を行うことにより、若者を就職につなげた。 また、ニート化未然防止のため、高校等を訪問し、中退しそうな生徒や就職に向け課題の多い生徒等の把握を行い、学校と連携して就職に向けた個別面談や面接練習、就職ミニセミナー等を実施。				人件費の見直し				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額		
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 5,985		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他			

若年無業者（ニート）自立支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美					
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	委託、直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	17,553				17,553											
[予算額の推移等] (単位：千円)																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		23,043	23,066	23,578	23,538	17,553	人件費の見直し									
2月現計予算額の推移		20,498	20,767	20,014	23,538											
決算額の推移		18,762	18,574	18,994												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	進路決定者数 (目標) 実績				(75)		※進路決定…厚生労働省基準(「雇用保険被保険者資格を取得し得る就職」H27から厳格化) 目標値は、実績等から厚生労働省が決定									
活動指標	相談件数 (来所・電話・メール) 実績	1,885	1,824	2,186	(2,000)											
他県の状況		厚生労働省事業において、全都道府県に展開(全国173箇所) (各立地自治体が、地域の実情に応じた上乗せ事業で支援)				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

インターンシップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	委託													
補助率														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [人口減少に歯止めをかける徹底戦略]				関連する県の計画等		[福井経済新戦略]							
[事業目的]														
若年者の就業意識や就労意識を高めるため、福井県内の企業の協力を得て、インターンシップを実施するとともに受入企業の開拓を推進する。														
[事業内容]														
【3年生向け】（インターンシップ） 内容： ①一般コース…企業の受入可能な時期および参加学生の参加可能な業種等の希望を聞いてマッチング作業を行う。 ②長期コース…企業研究の要素が強いため、参加学生が企業を選定の上応募 ③ワンデーインターンシップ…企業が独自に開催するワンデーインターンシップ（個別企業見学会）の情報を集約 時期： ①②夏休み（8～9月） ③冬休み、春休み（12～2月） 【1～2年生向け】（プレインターンシップ） 内容： 学生が期間中、1日ごとに複数の企業へ参加できる就業体験を実施する。 時期： 春休み（2月）														
[受益者] インターンシップ参加学生および参加企業						[想定される受益者数] 参加学生500人、参加企業170社								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—					
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
インターンシップには539人が参加し、164の受入事業所とのマッチングを実施した。			有償インターンシップの試験的導入				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

インターンシップ事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美			
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託													
補助率														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	6,890				6,890									
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		3,370	4,931	5,285	5,883	6,890	有償インターンシップの試験的導入							
2月現計予算額の推移		3,359	4,930	5,285	5,883									
決算額の推移		3,359	4,519	4,946										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	県内大学等卒業者の 県内就職者数 (目標) 実績	1,398	1,249	1,377	(1,350)	(1,350)	23~26年度の平均人数を上回る人数 (各年度実績は2月末時点)							
活動指標	インターンシップ参加者 数 (目標) 実績	451	488	503	(520)	(540)	前年度から20人ずつ増加							
他県の状況	石川県 マッチング交流会を開催した後、インターンシップを実施				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

人材確保支援センター運営事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H33 年度
事業実施方法	委託											
補助率												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]				関連する県の計画等		[]					
[事業目的]												
<p>県内企業の人手不足に対応するため、人材確保支援センターを設置し、高齢者や女性など多様な人材が活躍できる環境づくりを支援する。また、県外大学と県内企業のつながりを強化することで、県内における若年人材の確保を強化する。</p>												
[事業内容]												
<p>人材確保支援センター運営</p> <p>(1) 企業の人材確保に関する相談窓口の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業診断士が企業の課題に応じた人材確保・活用策を提案 ・ 求職者支援機関（シニア人材活躍支援センター等）と連携し、求職者とのマッチングを実施 <p>(2) 企業向けセミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 採用力向上や多様な人材の雇用に関するセミナー <p>(3) 県外大学と県内企業の面談会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県外大学のキャリアセンターと県内企業の採用担当者との面談会を開催し、企業による県外での採用活動を促進 <p>(4) 若者の就職支援に関するアドバイスの実施</p>												
[受益者] 県内の企業						[想定される受益者数] 約1,000社						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

人材確保支援センター運営事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	委託												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	58,905	29,452			29,453	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移						58,905							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	センターの支援を受けた 企業 (目標) 実績					(1,000)	人材確保推進員が支援する企業の数 (延べ数、1人あたり500社)						
活動指標	セミナー参加企業数 (目標) 実績					(270)	セミナー1回あたり90社を目標 (計3回開催) (延べ数)						
他県の状況	石川県 ・ILACに女性ジョブサポート石川、高齢者ジョブサポート石川を開設 ・女性や高齢者の就業促進やを図る働きやすい環境づくりに関するセミナーを企業向けに開催 ・コンサルタントの派遣、業務切り出し支援を実施 富山県 ・ヤングジョブ富山において、企業向けに人材確保に関するセミナーを開催					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 シニア人材活躍支援事業 (役割分担) ・シニア人材活躍支援事業：求職者の相談対応 ・人材確保支援センター運営事業：求人企業の相談対応					

ユニーク採用活動応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美	
事業主体	県内の業界団体、県内企業のグループ（2社以上）				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]				関連する県の計画等		[]					
[事業目的]												
<p>業界団体や県内企業等が、人材確保を目的として新たに取り組む採用活動で、他の企業のモデルとなるような取組みを支援することにより県内企業の人材確保を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>実施主体：県内の業界団体、県内企業のグループ（2社以上） 補助率：対象経費の2分の1（限度額25万円） 補助件数：10件</p> <p>（対象事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生、女性、高齢者、障害者等を対象に行う採用活動 ・ 新たな取組みで、個々の企業のアイデアを活かした他の企業のモデルとなるようなもの 												
[受益者] 県内の企業						[想定される受益者数] 20社						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

ユニーク採用活動応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美					
事業主体	県内の業界団体、県内企業のグループ（2社以上）				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	2,500	1,250			1,250	地方創生推進交付金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移						2,500										
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	新たな採用活動を行った 企業数	(目標)				(20)	補助団体1件あたり2社以上									
活動指標	補助団体件数	(目標)				(10)										
他県の状況	石川県、富山県には同様の補助金制度なし				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 人材確保支援センター運営事業 (役割分担) ・人材確保支援センターによる県内企業向け補助金制度の周知									

勤労者住宅資金利子補給金（定住促進枠）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美			
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	補助														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[]								
[事業目的]															
県内誘致企業等に勤務する者に対し、県内での住宅の持ち家取得を支援することにより、県外出身者等の県内への定住促進を図るとともに、勤労者の福祉の向上と産業の発展に資する。															
[事業内容]															
<p>県内誘致企業等に勤務する県外出身者（45歳以下）が自己の居住のために、住宅を新築等する場合に、利子補給金を交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特例 特例①…同居親族に身体障害者等がいる場合 特例②…同居親族に高齢者がいる場合 ・ 対象住宅 居住部分の延床面積が165㎡（特例①もしくは②の場合 240㎡）以内 ・ 利子補給対象貸付額 新築・購入 400万円以内（特例①の場合は800万円） 増改築 200万円以内（特例①の場合は400万円） ・ 利子補給期間 10年間 ・ 利子補給率 貸付利率の1/2（上限：年2%、貸付当初金利の1/2のいずれか低い方） ・ 所得制限 所得金額 450万円以下 ・ 利子補給対象件数 新築・購入・増改築 計10戸 ・ 利子補給対象貸付枠 40,000千円 															
[受益者] 県内誘致企業等に勤務する県外出身者						[想定される受益者数] 10人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
県ホームページへの掲載や北陸労働金庫での案内などにより制度を周知した。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

勤労者住宅資金利子補給金（定住促進枠）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H30 年度
事業実施方法	補助												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	546				546								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		420	420	546	546	546							
2月現計予算額の推移		420	420	546	546								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	当該事業による定住者数 (目標) 実績	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	利用者数は2人家族を想定						
活動指標	利子補給承認件数 (目標) 実績	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	年間で想定される利用者数						
他県の状況	富山県、石川県では実施していない。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

女性の職場復帰等支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美				
事業主体	福井県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な社会]				関連する県の計画等		[福井経済新戦略]							
[事業目的]															
女性のライフスタイルに合わせた柔軟な働き方（再雇用制度や育児・介護支援制度等）の導入を促し、男女ともに働きやすい就業環境の整備を図る。															
[事業内容]															
<p>育児・介護支援制度等の導入および利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 育児・介護等による離職者の再雇用制度や法定以上の育児・介護支援制度等を導入し、利用者がでた企業に奨励金を支給 ①プラチナコース：育児・介護等による離職者の再雇用制度を導入し、利用者がでた場合 40万円/回 ②ゴールドコース：法定以上の育児・介護支援制度等を導入し、利用者がでた場合 10万円/回 															
[受益者] 県内事業主						[想定される受益者数] 30社									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—							
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価								
企業への電話案内や、セミナー等でのチラシの配布、県からのお知らせへの掲載などにより事業を周知し、企業の育児支援制度等導入につなげた。			コンサルタント派遣制度の廃止				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 3,948					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

女性の職場復帰等支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	4,140				4,140								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			8,148	8,148	8,088	4,140	コンサルタント派遣制度の廃止						
2月現計予算額の推移			8,148	2,270	2,141								
決算額の推移			400	1,300									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	奨励金支給件数 (目標) 実績		4	10	(10)	(10)	育児・介護支援制度を導入のうえ、実際に取得者が出て奨励金を支給した件数(年間10件)						
活動指標	育児支援制度等を導入した企業数 (目標) 実績		30	18	(36)	(36)	当該事業の実施により、育児支援制度等を導入すると見込まれる事業所数を推計(4年間で120社)						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

働く人の心健やかサポート事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美
事業主体	福井県労働者福祉協議会				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	1/2							<input type="checkbox"/> その他				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]				関連する県の計画等		[]					
[事業目的]												
労働者の心身が健やかに保たれて、労働生産性の向上やワーク・ライフ・バランスの実現が促進されるよう、福井県労働者福祉協議会が実施するメンタルヘルス対策事業を支援する。												
[事業内容]												
1 メンタルケア・スペシャリスト（MCS）活動支援事業 ・MCS認定者を対象に、各職場での活動をサポートするセミナー等を開催 2 講師・相談員派遣事業 ・社内メンタルセミナーに精神科医、精神科看護師等を講師として派遣 ・社内相談窓口等に精神対話士、臨床心理士等を相談員として派遣 3 しごと悩み相談ダイヤル事業 ・メンタル不調を予防するための専用ダイヤル「しごと悩み相談ダイヤル」を設け、MCSを配置して相談対応 ・相談者の希望に応じて、精神対話士等による対話ケアを実施 4 ライフセミナー開催事業 ・勤労者一人ひとりの仕事力・生活力等を強化し、メンタルサポートを行うセミナーを開催												
[受益者] メンタルケア・スペシャリストが活動する企業の労働者						[想定される受益者数] 10,800人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
・メンタルケアスペシャリスト養成講座の受講・修了者を対象に、職場活動を推進するためのセミナーを開催 ・労福協が自主事業として実施している「くらしなんでも相談会」への相談員派遣および企業の希望に応じて開催するセミナーへの講師派遣を併せて実施 ・「しごと悩み相談ダイヤル」を設置し、相談に対応 ・ライフセミナーを開催							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

働く人の心健やかサポート事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美					
事業主体	福井県労働者福祉協議会				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	2,712				2,712											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移				3,020	2,712	2,712										
2月現計予算額の推移				3,020	2,712											
決算額の推移				2,451												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	メンタル不調の「予防」と「ケア」を受ける労働者数 (目標) 実績			(3,600) 5,190	(3,600) 5,350	(3,600)	メンタルケア・スペシャリストの活動によりメンタル不調に陥ることを防ぐ各企業の労働者数									
活動指標	メンタルケア・スペシャリストの活動人数 (目標) 実績			(50) 57	(50) 60	(50)	県内各企業において活動するメンタルケア・スペシャリストを年間50人増加									
他県の状況	他県での事例なし（福井県労働者福祉協議会が全国に先駆けて実施）				関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）									

働きやすい福井企業応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美	
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	直営、委託												
補助率													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]				関連する県の計画等		[]						
[事業目的]													
男女ともに子育て・介護をしながら働けるなど、誰もが働きやすい企業を表彰する。また、合同就職説明会での受賞企業のPRや、県内企業に対する受賞企業の好事例紹介などにより、働きやすい職場づくりを促進し、県内企業の人材確保支援につなげる。													
[事業内容]													
<p>1 調査概要 有給休暇取得率、所定外労働時間、離職率、子育てや介護との両立支援制度、働き方改革の取組み等について調査</p> <p>2 選定・表彰 調査結果より、取組み、実態ともに優れた企業を選定、表彰</p>													
[受益者] 県内事業所						[想定される受益者数] 約2,000社							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

働きやすい福井企業応援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、委託												
補助率													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,511	1,755			1,756	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移						3,511							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	受賞企業数 (目標) 実績					(3)	企業規模別に認定						
活動指標	セミナー参加者数 (目標) 実績						受賞企業の事例発表セミナーを31年度以降開催						
他県の状況	静岡県 子育てに優しい職場環境づくりの推進 (H28～) ・先進企業の表彰 三重県 「みえの働き方改革推進企業」登録・推進事業 (H29～)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

社会人キャリアアップ支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美				
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率															
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会 政策 [福井から人材育成]]				関連する県の計画等		[第10次福井県職業能力開発計画]								
[事業目的]															
働きながら大学や大学院で学ぶ社会人等に対し奨励金を支給するとともに、従業員の学びなおしに積極的に取り組む企業をモデル企業として認定することにより、社会人が働きながら大学等で学びなおす「学びなおし」を推進する。															
[事業内容]															
<p>(1) 放送大学入学奨励金 企業に在籍したまま放送大学に入学した者に対し、入学奨励金を支給 ①全科履修生(学士課程) : 上限70千円/人 ②修士全科生(修士課程) : 上限50千円/人</p> <p>(2) 学びなおし企業奨励金 企業に在籍したまま、大学通信教育課程等入学して学ぶ従業員に学費を支援する県内企業に対し、奨励金を支給 ①大学通信教育課程(正規の学士課程) : 上限100千円/人(1事業者当たり2人を限度) ②大学院通信教育課程(正規の修士・博士課程)や県内大学院 : 上限150千円/人(1事業者当たり2人を限度)</p> <p>(3) 学びなおし・人材育成モデル企業の認定 学びなおしの気運を醸成するため、従業員の学びなおしを積極的に行う企業をモデル企業として認定し、HP等で優れた取組を広く紹介</p>															
[受益者] 企業等で働きながら大学や大学院で学ぶ者等						[想定される受益者数] 毎年度 約50人									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		公立図書館に設置されたパンフレットラックに、チラシを設置							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
企業等で働きながら学ぶ若手在职者に対し放送大学入学奨励金を交付することや、学びなおし・人材育成モデル企業を認定し、認定企業の優れた取組みを広く広報することにより、社会人の学びなおしの推進を図った。				奨励金の対象を緩和 ・放送大学入学奨励金 39歳以下→49歳以下 ・学びなおし企業奨励金 年齢制限撤廃				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

社会人キャリアアップ支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美			
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H25 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率						□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,700				1,700									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		1,400	700	700	1,700	1,700	奨励金の対象を緩和 ・放送大学入学奨励金 39歳以下→49歳以下 ・学びなおし企業奨励金 年齢制限撤廃							
2月現計予算額の推移		490	700	700	1,158									
決算額の推移		486	480	448										
前年度までの 主な増減理由	H28→H29 奨励金の対象を、大学院（修士・博士）に拡充													
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	入学者数	(目標) (20)	(25)	(25)	(50)	(50)	26年度実績を超える人数を維持 ※本制度の対象となる入学者数（それぞれの年度での要件緩和を反映）							
		実績 22	21	38	73									
活動指標	奨励金交付の対象となっ た人数	(目標) (20)	(10)	(10)	(18)	(18)	奨励金交付の対象となる人の想定数							
		実績 7	7	6										
他県の状況	全国初の取り組み				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

ものづくり企業生産性向上支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美			
事業主体		(公財) ふくい産業支援センター			事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度			
事業実施方法	補助														
補助率	定額														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業 政策 [革新と創造で伸びゆく福井の企業]]				関連する県の計画等		[福井経済新戦略、第10次福井県職業能力開発計画]								
[事業目的]															
企業の生産性向上を推進するため、東京大学と連携し、生産現場における納期・工程・在庫管理の効率化などの業務改善指導ができる人材「ものづくり改善インストラクター」を育成する講座を開講するとともに、同講座を修了したインストラクターを県内ものづくり企業へ派遣して生産現場の業務改善指導を行う。															
[事業内容]															
<p>(1) 福井ものづくり改善インストラクタースクール(第3期)の運営 県内ものづくり企業の現場責任者やものづくり企業OBを対象に、生産現場の問題把握や業務改善の汎用的な知識や手法を習得するための座学、演習、現場実習を行う講座を開講(開講時期:平成30年9月から11月の計18日間)</p> <p>(2) 「ものづくり改善インストラクター」の派遣 平成28年度および29年度福井ものづくり改善インストラクタースクールを修了したOB8名を「ものづくり改善インストラクター」として、県内ものづくり企業へ派遣し、生産現場における業務改善指導や改善策提案を行う</p>															
[受益者] 県内の製造業企業(従業員規模10人以上:業務改善効果が期待できる規模)						[想定される受益者数] 約1,250社									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—							
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価								
・福井ものづくり改善インストラクタースクールを開講し、企業の従業員やOBが15名受講 ・ものづくり改善インストラクターを、県内企業3社へ派遣							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

ものづくり企業生産性向上支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	(公財) ふくい産業支援センター					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額								<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	6,762					6,762							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			14,679	7,455	4,881	6,762	ものづくり改善インストラクターの派遣企業数の増加による増額 国庫補助金の補助率変更(2/3→1/2)に伴う増加						
2月現計予算額の推移		1,509	9,580	3,944	4,881								
決算額の推移		934	7,875	3,944									
前年度までの 主な増減理由	H26→H27 スクール統括責任者の人件費および東大スクールへの派遣経費による増額 H27→H28 福井ものづくり改善インストラクタースクールの開講による増額 H28→H29 ものづくり改善インストラクターの派遣開始による増額												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	改善活動実施企業数 (目標)			(8)	(21)	(34)	目標 H29=H28受講企業数11+H29受講企業数8+H29インストラクター派遣企業数2=21 H30=H30までの受講企業数累計28+H30までのインストラクター派遣先企業数6=34						
	実績			11	23								
活動指標	福井スクール修了者数 (目標)			(10)	(12)	(12)	企業の従業員8人、企業OB4人を想定						
	実績			13	15								
他県の状況	これまでに、群馬県、山形県、新潟県長岡市、滋賀県、茨城県、静岡県、愛知県幸田町、宮崎県延岡市、広島県、東京都、和歌山県がインストラクタースクールを開講(本県は13番目に開講、H29年は新たに長野県で開講)					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

若年技能者能力アップ支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美			
事業主体	県、参加選手または参加選手の所属団体				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助										経過年数	7 年		
補助率	定額													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[第10次福井県職業能力開発計画]							
[事業目的] 若手技能者向けの製作実演イベントと一般県民向けの技能体験イベントを開催することにより、技能者間での切磋琢磨を促し、本県のものづくりを支える技能水準の向上につなげるとともに、一般県民の技能に関する興味関心を高める。加えて、全国規模の技能競技大会への出場を目指す若手技能者を支援し、更なる技能研鑽を奨励する。														
[事業内容] (1) 「福井 技の祭典」開催事業 ・開催時期 11月の休日2日間 ・技能製作実演大会 ・ものづくり体験教室（一般県民向け技能体験） ・技能実演 (2) 技能五輪大会等参加支援事業 ・補助先 技能五輪大会等参加者 ・補助経費 大会参加費等（国負担：県予選会開催にかかる費用、選手団旅費等）														
[受益者] 県内の技能者（および一般県民）						[想定される受益者数] 約30,000人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—						
[事業の評価]														
前年度の実績					実績を踏まえた30年度の変更点					事業評価				
技能製作実演大会には、各業界の若手技能者9部門62名が出場した。また、ものづくり体験教室では、14部門で758名の一般県民が技能を体験した。 技能五輪全国大会には、構造物鉄工部門、左官部門、日本料理部門から計4名が出場し、うち2名が銅賞を受賞した。										<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
										<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

若年技能者能力アップ支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美			
事業主体	県、参加選手または参加選手の所属団体				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	定額					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,127				1,127									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点							
当初予算額の推移		1,320	1,188	1,127	1,127	1,127								
2月現計予算額の推移		798	666	656	673									
決算額の推移		746	577	647										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	技能五輪全国大会 参加者数	(目標) 実績	6 3	(6) 5	(6) 4	(6)								
活動指標	技能製作実演大会 部門数	(目標) 実績	9 8	(9) 8	(9) 9	(9)	過去最高と同規模を継続							
他県の状況	石川県「石川の技能まつり」(第45回 H29.10.15開催) ・いしかわ技の祭典(技能実演 2会場 22職種) ・ものづくり体験教室 等				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

職業能力開発校オープン化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31 年度
事業実施方法	直営			経過年数					5 年			
補助率												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[第10次福井県職業能力開発計画]					
[事業目的]												
教育機関や産業界との連携を図り、かつ産業技術専門学院指導員や訓練生の技能をさまざまな場面でアピールすることにより、人材育成に係る開かれた職業能力開発校を進めていく。												
[事業内容]												
1. 産業技術専門学院と職業系高校との連携により、若年者のキャリア形成を支援 ・職業系高校の教職員に対する指導者講習 ・高校生に対する講習 ・就職内定高校生に対する講習 2. 産業技術専門学院が高校卒業者にさらに活用されるよう、周知を図る ・教職員、保護者、高校生対象のオープンキャンパスを開催 3. 県内のものづくり人材育成に貢献できるよう、ものづくり教室等のイベントに出展 4. 組合等と連携し、中高生等に対して仕事のしくみ説明や実際の仕事体験を実施												
[受益者] 職業系高校等の教職員および学生						[想定される受益者数] 約1,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		—				
[事業の評価]												
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
学院指導員が、職業系の学生（3校、30名）に対し、自動車整備、溶接、電気制御といった技能講習を実施した。 また、「越前モノづくりフェア」、「ふくいのものづくり」等において、261人の県民に対し、ものづくり教室を実施した。			事務費の見直し				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 148		
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

職業能力開発校オープン化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美					
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率																
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,105	194				911	職業能力開発校設備整備費等補助金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点									
当初予算額の推移		1,249	1,168	633	1,253	1,105	事務費の見直し									
2月現計予算額の推移		1,249	1,168	633	1,253											
決算額の推移		955	845	310												
前年度までの 主な増減理由	H27→H28 必要な備品の整備完了による減額 H28→H29 学生に対する仕事体験事業の追加による増額															
[成果指標等の推移]																
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	学院への高卒者入校数	(目標) 実績	(30) 31	(31) 30	(32) 28	(33) 28	(34)	25年度の実績29人から増加								
活動指標	オープンキャンパス 参加者数	(目標) 実績	(60) 58	(62) 57	(64) -	(66) 15	(68)									
他県の状況	○富山県 ・高校教諭や保護者、高校生に対し説明会やオープンキャンパスを実施 ○石川県 ・高校卒業見込み者等に対し体験見学会を実施					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)								